

これから水害や台風の到来が多い季節を迎えます 災害への備えを万全に

大切な命を守るために、災害への備えを再確認しましょう。
お問い合わせ／総合安全対策室 (TEL)918-5069 (FAX)918-5140)



事前にできること

ハザードマップを確認

まず、次の3つの場合を確認してください

- ①洪水 ②高潮 ③津波

市が発行するハザードマップで、**災害時に警戒が必要な場所**や、**避難場所まで安全に避難できるルート**などを確認しておきましょう。家族やご近所の人とも情報を共有!



〈配布場所〉市役所、各市民センターなど

地震への対応も掲載
いま一度、確認を!

非常時に必要なもの

- 飲料水・備蓄食
- 処方薬・常備薬
- 現金・貴重品
- 健康保険証・身分証明書
- スマートフォン・携帯電話 (充電器)
- 携帯トイレ



自宅の周辺でも備えを

家の周りの溝や、雨どいなどに詰まったごみや落ち葉を取り除く



ローリングストックで備蓄しよう



水防訓練を行います

5/28日

台風やゲリラ豪雨などに備えて「明石市水防訓練」を実施します。訓練では、土のう作成や土のうを使用した水防工法、ドローンを使用した災害状況の確認を行います。

日時 5月28日(日)
午前10時～11時

場所 川端公園(大観町21)

※訓練見学に来場の際は公共交通機関をご利用ください



▲土のうを使った水防工法

災害が起こったときは

「避難」とは「難」を「避」けること
避難所に行くことだけが避難ではありません

危険!



自宅での安全確保が可能な場合は避難所に行く必要はありません。避難所以外に避難する「分散避難」についても検討しましょう。



安全が確保できるなら自宅2階以上に避難

〈分散避難とは〉

- ・親戚、知人宅に避難
- ・車による避難(車中避難) など



風水害時の避難のポイント

浸水が深くなる前に避難を

浸水が深くなると、移動が困難になります。水の流が速いときは50秒(子ども、高齢者は20秒)以下でも歩行は危険です。

移動は2人以上で、みんなで助け合って避難を

避難するときは、隣近所の高齢者や障害のある人に声をかけ、協力して避難しましょう。

避難は動きやすい服装で

長靴やサンダルは危険です。運動靴を履き、両手が自由になるよう持ち物はリュックサックに入れて避難を。



夜間の避難は要注意

夜間の避難は周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。暗くなる前に避難しましょう。

警戒レベル4「避難指示」で必ず避難を!

風水害や土砂災害の危険性が高まった際には、市が「避難指示」を発令します。

警戒レベル4「避難指示」で危険な場所から全員避難!

まずはできることから/

防災ネットあかしへ登録を

災害時の避難情報や気象情報のほか、不審者情報などの緊急情報がメールで配信されます。

☑akashi@bosai.net へ空メールを送信するか、右のQRコードにアクセスして「かんたん登録はこちら!」からメールを送信してください。



警戒レベル	避難情報など
5	緊急安全確保
4	避難指示
3	高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁発表)
1	早期注意情報(気象庁発表)

命の危険、直ちに安全確保

警戒レベル4で必ず避難!

危険な場所から全員避難

高齢者等は避難

避難に備え事前確認

今後の情報に注意

